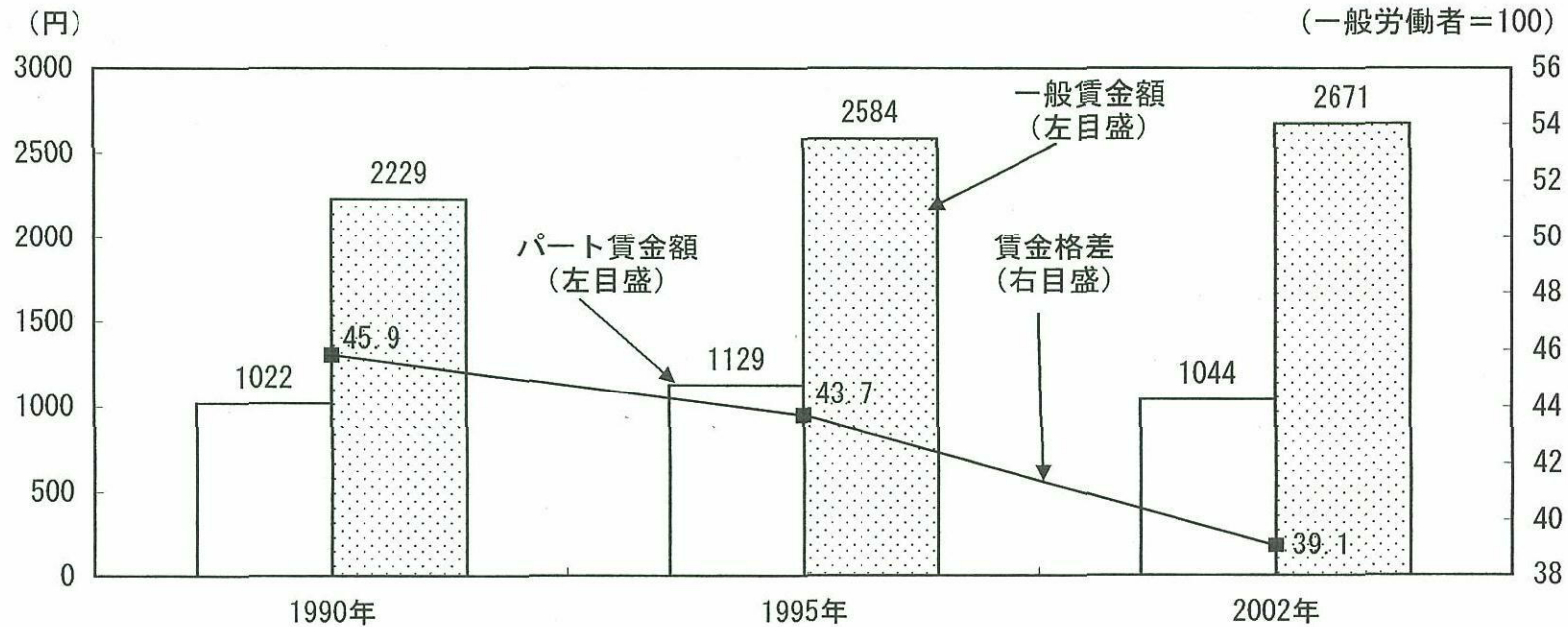


## パートタイム労働者と一般労働者との賃金格差の推移（男性）

男性におけるパートタイム労働者と一般労働者との時間あたり年間賃金格差を見ると、1990年では一般労働者を100として45.9であったのが2002年には39.1となるなど近年拡大している。



(資料出所) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」を厚生労働省労働政策担当参事官室で特別集計  
 (注) 時間あたり年間賃金額は、賞与を含む年間賃金額を実労働時間で割って求めたものである。